



xarvio™
FIELD MANAGER

誰でもスマート農業が始められる！

積算温度

機能概要

- 天気ページから積算温度グラフを圃場毎に確認できます。
- 利用する場合は**事前に圃場登録と作付登録**をしておく必要があります。
- 積算温度機能は一定期間後に有料サービスとなります。(2024年6月時点)

STEP

1

- ① 画面上部のアイコンから、「天気」をクリック
- ② 見たい圃場を選択



■ 積算の計算期間の起点日は作物により異なります

水稻

- I. 予測機能を使用していない圃場-作付け登録の日付を起点に計算
- II. 予測機能を使用している圃場-BBCH55(出穂期50%)を起点に積算

水稻以外

- I. 作付け登録の日付を起点に積算



使い方の例

- ✓ 播種日・定植日からの積算温度は多くの作物において成熟や収穫時期の目安として有用です。
- ✓ 予測機能と併用することで、予測の解釈がしやすくなります(予測機能+水稻の出穂後積算温度)。

※任意の期間の積算温度も計算してくれます(詳細は次ページ「カスタム」)

※積算は毎日の平均気温を累積しています



xarvio™
FIELD MANAGER

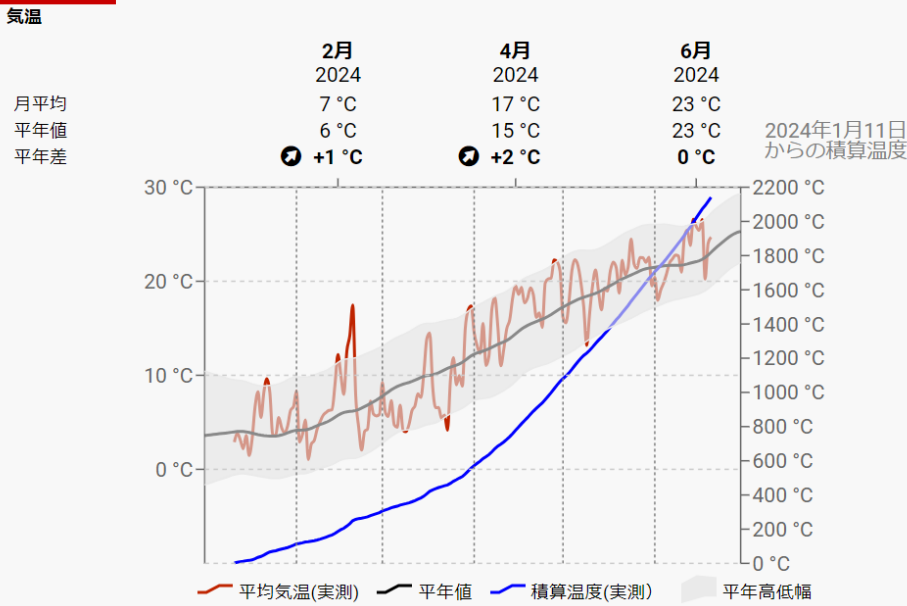
誰でもスマート農業が始められる！ 積算温度

STEP
2

① 画面のタブから見たい期間を選択する

1 過去の天気と気候

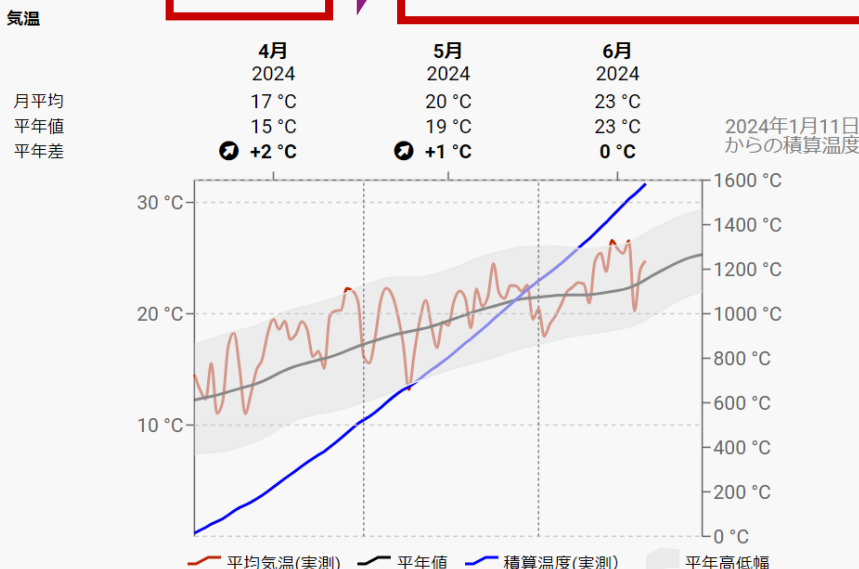
作期 5ヶ月 カスタム



- ✓ 「作期」を選択するとシーズン全体の積算気温を確認することができます。
- ✓ 作付け登録日を起点日として温度が積算されます。
- ※水稻の予測機能を使用している圃場では、BBCH55(出穂期)日付が起点日となります。

過去の天気と気候

作期 5ヶ月 カスタム



- ✓ 「カスタム」を選択すると任意の期間を選択できます。
- ✓ 「開始日」と「終了日」を設定すると設定した期間内での積算気温が計算されます。



使い方の例

- ✓ 特定の生育ステージから収穫といった作業の計画を立てることに便利です。
- ✓ 例1) エダマメ等、開花した後の積算温度で収穫タイミングを計っている。
- ✓ 例2) 玉ねぎの倒伏後の積算温度や天候を見て、適切な収穫タイミングを検討したい。



XARVIO™
FIELD MANAGER

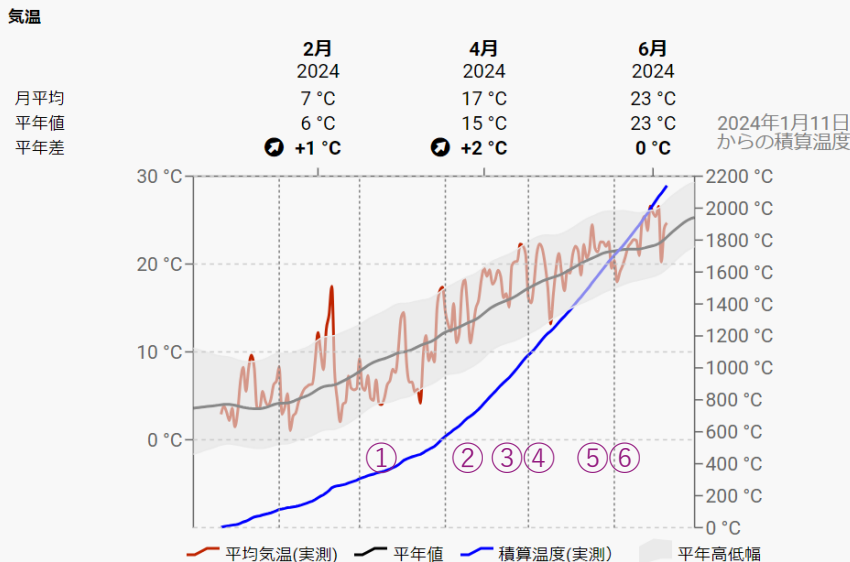
積算温度と衛星マップの活用

～キャベツ編～

生育マップと積算温度を組み合わせ、生育状況と収穫時期を把握

■ 積算温度

作期 5ヶ月 カスタム



💡 使い方のヒント

- ✓ 生育マップは植物の成長度合いを反映しており、葉数/葉面積と強い相関があるとされています。植物の生育状況を把握したり、また圃場内の生育ムラを確認できます。
- ✓ 積算温度の指標と併せてみることで、結球や収穫時期の目安として有用です。

事例：関東平野のキャベツ
時期：初夏どりキャベツ (1月定植)
品種：葉重型(積算温度の目安は1600°C)*

■ 生育マップ

① 8週目 3月下旬
(展開期/トンネルあり)



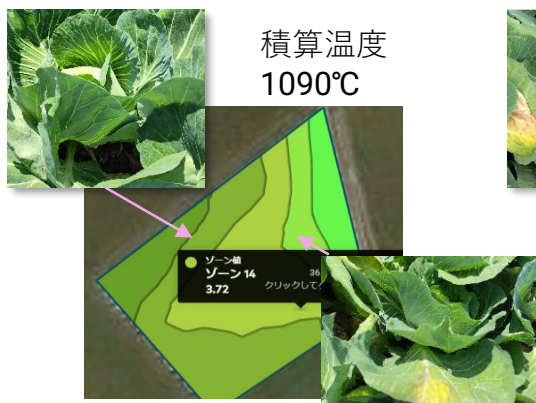
② 12週目 4月中旬
(展開期/トンネル撤去)



③ 13週目 4月下旬
(結球前)



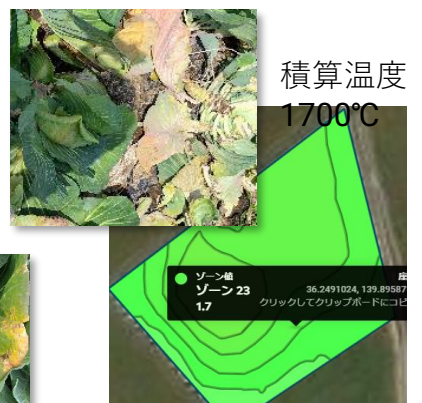
④ 15週目 5月上旬
(結球期間)



⑤ 17週目 5月下旬
(収穫開始)



⑥ 19週目 6月上旬
(収穫後)



- ✓ キャベツ葉の成長に合わせ、生育マップの値も増加します（但し、トンネルがあると解析不可）。
- ✓ 結球すると生育マップの値がピークを迎え、収穫時期になると若干低下します（積算温度1600°C）。

*本事例は一般的な目安を参考にしています。品種や地域ごとの積算温度は指導機関や種苗メーカー等にお問い合わせください